

リバプール通信

社会福祉法人 大石福祉会
介護老人福祉施設 **リバプール**
TEL 077-536-3111
<http://www.liverpool.or.jp/>

2018・3月号 Vol. 151

暖かい日が増え、目と鼻に春を感じています。



デイサービス作品展 春はもうすぐそこに！

アロマトリートメント 2/14 ～アロマセラピスト【アロマサロン湖香】河越さんに聞く～ その⑤

Q: 春の息吹を感じる季節ですが、花粉症に悩まされています。花粉が飛ぶ時期にお勧めのアロマ（精油）はあるのでしょうか？

A: お勧めするのはオーストラリア原産の植物『ユーカリ』です。コアラが食べることでご存知の方もおられるこの精油は、スーとする香りが鼻の不快感を和らげてくれます。



『ユーカリ』の精油は種類が多くあるのですが、小さなお子様からお年寄りも安心して使って頂くことができるのは『ユーカリ・ラディアータ』です。アロマペンダントに落としたり、ハンカチに落としたりして香りを嗅いで辛い時期を乗り気っていただきたいです。

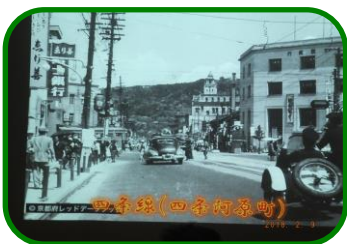
高血圧が気になる方は『ユーカリ』ではなく、『レモン』をお勧めします。『レモン』の香りは爽やかで、気持ちも明るくしてくれるので朝起きるのが億劫な方にもお勧めです。

2/2 デイサービス 節分



節分の当日が土曜日でお休みだった為、前日の2日金曜日に節分イベントを行いました。職員を鬼役に利用者様には豆の代わりに小さく丸めた新聞紙を力いっぱい投げてもらいました。特養とショートステイの利用者様は3日の昼食にイベント食として太巻き寿司を食べて頂きました。

2/9 朗読スライドショー



朗読スライドショーに山本一郎様が来てくださいました。「京都市電と町並み」と「民話と伝承の地シリーズ」をご紹介いただきました。京都市電の写真には「懐かしいな！」と利用者様同士で話されており、当時の思い出話を職員にもしてくださいました。

2/15 消防訓練



2月15日に消防訓練を行いました。夜間を想定した訓練を行ったため、少ない職員での『初期消火』『通報』『避難誘導』をどう行うのかを確認しました。日頃仕事をしている中でも、災害時にはどう行動をするかを考えておくことが、いざという時の備えにつながれると思います。今回の訓練での反省を踏まえ、今後も訓練を重ねていきます。

2/22 歌声喫茶



2月22日に今年に入って初めての歌声喫茶を開催致しました。楽しみにしていた方も多く、今回もたくさんの利用者様が参加され会場の地域交流スペースは満席に！歌詞の冊子をご用意しているのですが、しっかりと覚えている方が多く開けているページは間違いつつも、歌詞は間違わずに歌われています。思い出の曲はいつまでも心の中にあるようです。

びわこ成蹊スポーツ大学 2/27 劇「金色のリンゴ」& 体操 を披露



法人の評議員である谷川尚巳さんは、小中学校や高校の教諭を努め、現在ではびわこ成蹊スポーツ大学の特別招聘教授をとして、保健体育の教師を目指す学生を指導されています。

3年ほど前から、子ども向けの薬物乱用防止教育に取り組んでおられ、昨年9月に「金色のリンゴ」という絵本を学生さんと作られました。今回、学生さんたちに来ていただき劇の披露と体操の指導をしてくださいました。劇では、学生さんが動物の子どもたちに扮し、「かっこよくなる」と誘って薬物を売るもの、薬物依存症に侵され倒れたところに、友達を気遣う仲間が登場し、本人が気づき薬物を止めるというストーリーです。友達に誘われ、仲間はずれにならないために手を出す人もいでしょう。「自分で考え、判断し、きっぱり断る力」を伝える劇でした。一生懸命に演ずる学生さんの姿は、皆さんの心に届いたようです。また、体育の先生を目指している学生さんの体操指導にも楽しく参加されました。

体操が終わった後は、今後の社会勉強として施設を案内しました。高齢者入居施設は初めての見学で、ゆったりとした空間と、プライバシーが守られた個室に、いいなあ〜と！

大石幼稚園を訪問しました！ 「日常生活をDVDで紹介」 2月26日（月）



リバプールで生活されている高齢者の皆さんが「どのような生活をしているかを知りたいと・・・？」ということから、園長先生からのお誘いを受け、訪問しました。日常生活やイベントに参加されている様子をDVDに収録し、紹介しました。園児さんが歌の発表に来てくれたときの写真や、そのときの入居者さんの笑顔などが写っており、園児さんも興味津々でした。また、質問もいっぱい出ました。そこで、3月になったら、歌の発表の訪問予定が入っているので、「みなさんが生活されている様子を見学しましょう。」と約束をして、帰ってきました。

大津市社会福祉協議会 施設連絡会（南部ブロック会議）2/26



施設連絡会は、大津市社会福祉協議会を中心に、分野を超えた（高齢・児童・保育・障がい）福祉施設が、地域の課題に協働して取り組み、地域福祉の向上に寄与することを目的に発足した会です。市内7ブロックで構成されており、ブロックごとに活動をしているところです。

南部ブロックでは、制度・分野を越えた第2回目の研修会を、リバプールで開催しました。私もより地域支援活動について、特に福祉難所としての役割という視点から、昨年作成した「福祉避難所運営マニュアル」を基に説明しました。また、地域住民主体の「高齢者サロン活動」についても紹介させていただき、課題などについて共有しました。次回は、障がい者施設において、制度や取り組みについて学習する予定です。自分たちの分野は知っていて当然ですが、他分野の制度や取り組みを知ることは、地域福祉を考える上で非常に大切で、勉強になります。

東町サロン 鹿跳倶楽部 2/24



午後からの「健康ワンポイント講座」お休みを頂き、折り紙をしました。皆さんが講師です。手習しとして、「だまし船」から、最終は、「お雛様」の出来上がりです。顔を描くのも一苦労・・・。